

## A I 向け市場に商機

# 荏原、半導体装置好調

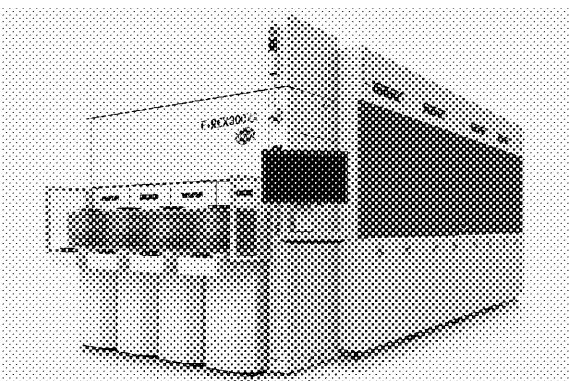
荏原の半導体製造装置関連事業が好調だ。世界シェアで2位に位置する化学的機械研磨（CMP）装置に加え、ドライ真空ポンプなどコンポーネントでも高受注を維持する。半導体投資では人工知能（AI）向けがけん引する。複雑な配線工程が増える中、同社のCMPなどの出番も増える。多様な製品群で伸びる需要を捉える。

「2025年も市場予想する。特にAIな設中だ。露木共同COは伸びてくる。それほどの高性能デバイスのOは「30年に向けた準備はしっかりとした」と力を込める。

「2025年も市場予想する。特にAIな設中だ。露木共同COは伸びてくる。それほどの高性能デバイスのOは「30年に向けた準備はしっかりとした」と力を込める。

「2025年も市場予想する。特にAIな設中だ。露木共同COは伸びてくる。それほどの高性能デバイスのOは「30年に向けた準備はしっかりとした」と力を込める。

## 設備増強、工場機器も提案



荏原はAI向けに多様な製品を押し出す（写真）  
真はCMP装置

できるユニークな面を押し出す」と話す。

今後AI市場は拡大すると予想される。

露木共同COは「ビ

ンや排ガス処理装置も同時に展示する。露木共同COは「我々は製造装置もやるし、半導体工場の（ドライ真空ポンプなどを設置する）サブファブ向けの製品も手がける。半導体工場へトータル提案に向け、準備万端だ。」